

東法連ニュース

2026年
(令和8年)
4・5月号
第461号

一般社団法人 東京法人会連合会 © 〒160-0002 東京都新宿区四谷坂町5番6号 全法連会館3階

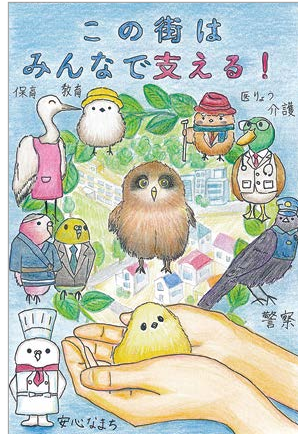
TEL 03-3357-0771 (代) URL: <https://www.tohoren.or.jp> Mail: info@tohoren.or.jp

優秀賞



【練馬東法人会】
宮代 桃花さん(6年生)

東京国税局長賞
全法連女連協会長賞



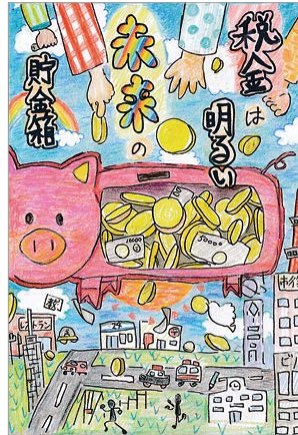
【神田法人会】榛澤 結香さん(6年生)

優秀賞



【王子法人会】
峯岸 愛さん(5年生)

東京都知事長賞
東法連女連協会長賞



【本郷法人会】大坪 千華さん(6年生)

優秀賞



【荒川法人会】
村中 杏実さん(6年生)

東京都主税局長賞
優秀賞



【向島法人会】岩崎 心琴さん(6年生)

優秀賞



【東村山法人会】
吉田 紗雪さん(5年生)

東法連

「税に関する絵はがきコンクール」
入賞作品決まる
受賞した小学生に表彰状を贈呈

東法連女性部会連絡協議会



あいさつする岡田和泉
女連協会長



あいさつする長島祐司
女性部会担当副会長



講演する吉野達也氏

東法連女性部会連絡協議会は3月4日、京王プラザホテルで全体連絡会議を開催し、各会から約200名が出席した。会議では、女性部会会員数の現況のほか、「税に関する絵はがきコンクール」や食品ロス削減に関する全法連・東法連の取り組みについて共有された。

その後の絵はがきコンクールの選考結果発表では、岡田和泉女連協会長（武

od!活動推進とその根幹にある経営者と従業員がともに取り組む企業風土改革「ハミダス活動」をテーマに、AI技術を用いた最新の検品技術や、ふるさと納税を活用した取り組み、それを支える企業風土改革について解説された。

ステナビリティ推進
部部長の吉野達也氏
による講演が行われ、
「食品ロス削減を中
心とした地球にGo



あいざつする
齋藤保会長

東法連は3月25日、全法連会館で理事会を開催し、令和8年度事

業計画と予算案を承認し、税務を起点とした社会全体のDX推進を継続するとともに、インボイス制度への対応支援を盛り込んだ。さらに組織基盤の強化として、協力保険会社と連携した福

利厚生制度の普及や「ネクストチャレンジ100」への協力を進めるほか、会員数の減少を踏まえ「役員一人一社以上の獲得」を掲げ、全会一丸となって会員増強と退会防止に取り組む。

また、健康経営は実践段階へと移行し、宣言企業の拡大と定着を加速させる。東法連が3月に健康経営優良法人の認定を取得した実



東法連が認定を受けた「健康経営優良法人」ロゴマーク

7千万円を租税教育や単位会支援などの事業費に重点配分した。

令和8年度事業計画と予算案を承認 健康経営優良法人認定を取得

東法連理事会

業計画と予算案を審議。原案通り承認した。事業計画では法人自治を堅持

を審議。原案通り承認した。事業計画では法人自治を堅持

績を背景に、単位会や会員企業への普及を一層推進する方針である。予算では、経常収益約2億4千5百万円に対し、約7割の約1億7千万円を

蔵野法人会常任理事)、長島祐司女性部会担当副会長(渋谷法人会会長)の挨拶に続き、小宮敦史東京国税局長と武田康弘東京都主税局長が来賓挨拶を行った。最優秀賞である東京国税局長賞・全法連女連協会長賞には神田法人会推薦の榛澤結香(はんざわ・ゆいか)さん、東京都知事賞・東法連女連協会長賞には本郷法人会推薦の大坪千隼(おおつぼ・ちはや)さんの作品が選ばれた。また東京都主税局長賞には、優秀賞5点の中から向島法人会推薦の岩崎心琴(いわさき・みこと)さんの作品が選ばれた。講評では、東京都図画工作研究会の辻政博顧問が「いずれ



小宮敦史東京国税局長と局長賞の榛澤結香さん(右)

の作品も税への理解を深め、真摯に表現に向き合った多様性に富む内容」と評価した。表彰式には小池百合子東京都知事も駆けつけ挨拶。各受賞者に表彰状と副賞が授与され、記念撮影を行った。会場入口には各会から推薦された作品全48点が掲示され、参加者の関心を集めた。



小池百合子東京都知事と都知事賞の大坪千隼さん(右)

令和7年度の東法連女連協の「税に関する絵はがきコンクール」は前年度に続き全48単位会で開催され、応募総数は2万9千879点と過去最多となった。選考は東法連女連協の役員、顧問のほか、東京国税局、東京都主税局の法人

**応募総数は過去最多の
2万9千点以上**

令和7年度「税に関する絵はがきコンクール」表彰式 一般社団法人東京法人会連合会 女性部会連絡協議会



受賞者全員で記念撮影

会担当者や辻顧問により、1月29日に全法連会館で行われた。

会員増強に関わる環境整備を強化し、効果的な会員の退会防止に努める

組織委員会・同連絡協議会



あいさつする
竹ノ上藏造委員長

令和7年度
第3回組織委
員会(竹ノ上
藏造委員長・
芝法人会会

長)が3月11日、グラントビル市ケ谷で開催され、令和8年度事業計画案の審議が行われた。協力保険会社およびその推進員への情報提供など、会員増強に関わる環境整備の強化と、効果的な会員の退会防止に努めることを確認した。

また会員数は1月末現在約10万6千社と、前年同月比で約4千2百社減少したことが報告された。



事例発表を行う
麻布法人会
竹内敬雄氏

議会では、令和7年度会員増強策・退会防止策の表彰が行われ、最優秀賞の麻布法人会(アイデア部門)と江戸川北法人



表彰状を受け取る
江戸川北法人会 黒沼公雄氏(右)

会(マインドアップ部門)が事例発表を行い、取り組みが共有された。

東法連各委員会の開催

東法連は3月、各委員会を開催し、令和7年度事業報告および令和8年度事業計画案を審議した。

10日の第2回厚生共益事業委員会(佐藤一也委員長・上野法人会会長)では、全法連の「ネクストチャレンジ100」や会員増強策、健康経営事業の推進に協力するとともに、サイバーセキュリティセミナーの開催など、会員ニーズに応じた事業展開を行うとした。19日の第2回公益事業委員会(鈴木康之委員長・王子法人会会

長)では、キッザニア東京での租税教育や、地球温暖化対策報告書の会員企業提出数が過去最多となったことが報告され、引き続き税を中心とした公益事業の推進と情報提供の強化を打ち出した。

23日の第3回総務委員会(高橋利充委員長・練馬西法人会会長)では、令和7年度に東法連が実施した主な事業内容を確認した後、東法連全体の事業計画案を総括的に審議し、予算案とともに承認した。また各法人会の財政状況や事務局体制について情報共有があったほか、各会が抱える課題について活発な議論が交わされた。

令和7年度単位の広報活動表彰
江東西、日野法人会が受賞
表彰式と事例発表を実施

広報委員会連絡協議会



あいさつする
飯島康裕委員長

令和7年度
第1回広報委
員会連絡協議
会(飯島康裕
委員長・日野

法人会会長)が3月13日、グラントビル市ケ谷で開催された。会議

では、2月に開かれた第2回広報委員会の報告に加え、単位の広報活動に関する表彰式と受賞会による事例発表が行われた。

事例発表では江東西法人会と日野法人会がそれぞれの取組を紹介。地域の特徴を生かした特集企画やQRコードを活用したWeb連携型の会報誌など、他の会の参考となる創意工夫に富んだ活動が披露され、出席者の関心を集めた。

また協議会に先立ち、政府広報アドバイザーの左近充ひとみ氏による講演会「令和時代の広報戦略〜デジタルとアナログと〜」を開催。広報の基本的な考え方から媒体の効果的な活用方法まで、具体的に

わかり



受賞会の江東西法人会 田口広報委員長・横田専務理事と武蔵野法人会 木村広報委員長(左から)



受賞会の会報誌
江東西法人会「ほうじん深川」(左)と
日野法人会「ふれあい」

協力会社機関長等に感謝状を贈呈

東法連は2月26日、全法連会館において、法人会福利厚生制度協力会社の機関長等を対象とした感謝状等贈呈式を開催。受賞者のほか、大同生命保険株式会社の内藤達哉業務本部副本部長ら制度協力会社3社の幹部も出席した。

贈呈式では、令和7年度において「チャレンジ100」をはじめとする福利厚生制度の推進に多大な貢献があり、受賞基準を達成した協力会社の機関長、ソリ



感謝状を受け取る大同生命横田航也氏(左)

シター、営業課長等26名に、横原耕太郎専務理事より感謝状と記念品が贈呈され、横田航也氏が受賞者を代表してあいさつを行った。

協力会社機関長等表彰受賞者

(表彰順・敬称略)

大同生命保険株式会社		
東京支社第四営業課	福田	豊明
池袋支社第二営業課	横田	航也
多摩支社町田営業所	竹内	伸夫
多摩支社東村山営業所	山本	拓也
東京支社第一営業課	山地	達也
東京支社第二営業課	相見	優介
東京支社第四営業課	木村	亮介
品川営業部第一営業課	幸村	淳和
上野支社第二営業課	川村	恭介
渋谷支社第三営業課	井徳	優之
A I G損害保険株式会社		
東京キャリアエージェント営業部	清田	啓裕
東京第二プロチャネル営業部	三浦	幸江
千葉支店	西健	太郎
東京第三プロチャネル営業部	岩淵	千波
西東京支店	増田	正
東京キャリアエージェント営業部	福島	大輔
東京中央支店	堀口	聖一
東京キャリアエージェント営業部	鈴木	敦人
東京第二プロチャネル営業部	今野	拓啓
東京中央支店	関雅	啓
アフラック生命保険株式会社		
町田支社	石黒	良太
東京第一総合支社	村井	陽一
町田支社	松田	泰徳
東京第一総合支社	小林	瑠美
東京第一総合支社	向井	啓隆
東京第一総合支社	谷江	恵実

東法連は3月5日、京王プラザホテルにおいて、元中小企業庁長官の角野然生氏を招き税制講演会を開催した。当日は税制税務委員や各法人会の税制関連委員など72名が参加した。

元中小企業庁長官 角野然生氏を招き「令和7年度税制講演会」を開催
テーマは「対話と傾聴」がもたらす経営の変革力
— 伴走支援の新たな展開 —



あいさつする高野吉太郎委員長

高野吉太郎税制税務委員長(新宿法人会会長)の挨拶に続き、講師の角野氏から「対話と傾聴がもたらす経営の変革力—伴走支援の新たな展開—」をテーマに講演があった。福島第一原発事故後の被



講演する角野然生氏

平時の中小事業者支援へ広がる全国的な取り組みを解説。さらにAI普及を踏まえ、人とAIの役割分担や経営への活用についても説明があり、経営者中心の参加者は熱心に聴講していた。

災害事業者支援で得た「伴走支援(経営者に寄り添う)」の知見を基に、



熱心に解説を聴く受講者